

研究実施のお知らせ

2024年9月1日 ver.1.0

研究課題名

各病理組織型およびサブタイプにおける FDG 集積の特徴の検討

研究の対象となる方

2020年9月から2024年9月の間に島根大学医学部附属病院で原発性乳がんと診断され、術前に全身用 PET/CT を用いた撮影を実施された方。

研究の目的・意義

2020年9月、当院に高分解能全身用半導体 PET/CT 撮像装置が導入されました。この装置は解像度が高く、がんの詳細な描出が可能です。これにより乳がんの切除範囲決定、リンパ節転移の診断精度が向上することが期待されています。今回の研究では造影 MRI 検査など他の検査や病理組織診断と比較することにより実症例における高分解能全身用半導体 PET/CT 撮像装置の診断精度を検討します。

研究の方法

2020年9月から2024年9月までの間に乳がんの術前検査で PET/CT を撮影され、その後手術が施行された方 400 名の画像（マンモグラフィー、乳腺エコー、PET/CT、MRI）および診療データ（年齢、性別、病理検査結果、手術所見）を後方視的に評価させていただきます。診療データは氏名、カルテ番号を削除し、個人情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

研究に関するデータ及び関連資料は研究の終了を報告してから少なくとも 10 年間保管、その後氏名、カルテ番号を削除した状態で廃棄（消去）します。

研究の期間

2024年10月27日～2030年4月1日まで

研究の公表

この研究から得られた結果は、医学関係の学会や医学雑誌などで公表します。また、結果の透明性の確保のため、解析に用いた個別データを公開する可能性もありますが、その際にあなたのお名前など個人を識別できる情報を使用することはありません。

研究組織

この研究は島根大学医学部放射線医学講座が行います。

研究責任者（研究で利用する情報の管理責任者）：

島根大学医学部放射線医学講座 黒田 弘之

情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2025年4月までをお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：

島根大学医学部放射線医学講座 黒田 弘之

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-20-2289 FAX 0853-20-2285